

2-10 はな(1)



2-10と2-11は、さまざまな はなを えがきます。はなには、^{おお}大きく、はなすじ、^こ小ばな、はな^{がしら}頭の 三つの ^{ぶぶん}ぶぶんが あります。これらの ^{かたち}ぶぶんの ^{おおきさ}形や 大きさ、かげの ^ここさを かえることで ^{さまざま}さまざまな とくちょうを えがき出すことが できます。

まずは、①きほんとなる はなです。「あ」と「い」を 四つに ^わ分けて、^{みぎ}右と^{ひだり}左に ^こ小ばなを えがきます。まん中の ^{なか}二つ分には ^{がしら}はな頭を えがきます。つぎは、ワシばな (かぎばな) です。小ばなや ^{がしら}はな頭の ^{おな}ばしょは、同じですが、とがった ^{かんじ}かんじに えがきます。つづいて、^{まる}丸いはな (だんごばな) です。③小ばなや ^{がしら}はな頭の ^{せん}線を ^{まる}丸く えがきます。はなすじを ^{ほそ}細く、そして、うすくすると、ひくい はなが ひょうげん できます。さいごは、④^{うえ}上むきのはな (そりばな) です。上むきの はなは、はなの ^{さき}先が ①より ^{うえ}上の「あ」に あります。それによって、はなの ^{あな}あなが みえます。



①

②

③

④